

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	8	3	事務事業名	市広報等発行事業	細事務事業名	市広報等発行事業	公的関与	8	シート作成日	平成30年6月29日		
課名	秘書企画課		グループ	秘書広報	担当課長名	安井幹雄		シート作成者名	山森隆彦			
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
総合計画	政策目標	6 共につくる自立したやとみ			実施計画		事業の開始・終了					
	施策項目	市民と行政との協働のまちづくりの推進			<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	市民と行政との情報・意識の共有化			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
個別計画												
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)							
	市民				広報紙に掲載した情報を市民生活に活かしてもらおうとともに、積極的に市政に参加してもらおうようにします。							
事業の内容	市政情報を掲載した広報紙(広報やとみ)を月1回全世界帯及び公共施設に配布しています。また、ホームページにもPDFファイルで公開しています。											
成果指標	①	指標名	広報など行政情報の提供に関する市民の満足度				②	指標名				
		指標設定の考え方	市民に行政情報を提供し、積極的に市政に参画できるよう内容の充実、有効活用を図ります。			単位		%	指標設定の考え方			
	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度		
	目標	25	25	※	25	目標			※	目標		
	実績	—	25.8			実績						
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 秘書広報費		
	直接事業費	平成 28 年度決算額		平成 29 年度決算額		平成 30 年度予算額						
		国・県支出金	千円		千円		千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	千円		千円		千円					
		一般財源	7,073 千円		6,550 千円		6,976 千円					
	計(A)	7,073 千円		6,550 千円		6,976 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.890 人		0.887 人		0.890 人						
	臨時職員工数・経費	6,141 千円		6,120 千円		6,141 千円						
	臨時職員工数・経費	人 0 千円		人 0 千円		人 0 千円						
全体事業費(A+B)		13,214 千円		12,670 千円		13,117 千円						

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価			
	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	はい	いいえ		はい	いいえ			
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	市民に対して市政の内容を告知するには、広報紙が最も有効な手段です。インターネットなど紙に代わる新たなメディアが市民に行き渡り、情報格差が解消されるまでは、広報紙を通して行政情報の提供に努めます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	行政に対する市民の理解と協力は、市民に市の情報を十分に伝えなければなりません。市民に対する情報伝達の中核を担うのが広報紙であり、市民と市を結ぶパイプ役として、的確かつ迅速に情報を提供することによって、信頼関係が構築されます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。			<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		市の世帯数増加に伴い、広報紙の発行部数も増加しています。世帯に届けるだけではなく、コミュニティセンターなど身近な場所で、広報紙を手に入れることができる状況を継続していきます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			<input type="radio"/>	あまり上がっていない			
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している			
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。			<input type="radio"/>	十分達成している			<input type="radio"/>	十分達成している			
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	編集を民間委託として効率化を図っています。毎年、委託先選定を入手により実施し、適正な費用で運営しています。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。			<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。			<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	わかりやすく、正確で、より親しみやすい広報紙にしていする必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)						
	課題解決のための改善計画	市民の関心の高い課題(災害対策や子育て関係など)についての特集記事を工夫します。また、写真等を多く取り入れた読みやすい広報紙づくりに努めます。					市政への市民参加や市民との協働を進めるツールとして、広報発行業務は必要不可欠なものです。引き続き、わかりやすく親しみやすい広報づくりに努めてい必要があります。						
備考													